

間キリスト教の信者であり、2年間は誠実な教師ではあったが、キリスト教による式は行わなかった。

生徒数合計 99名

伝道教会から	1, 441円
授業料として	235円50銭
ボードから	621円
1899年から1900年までの総経費	2, 297円50銭

1900年9月から1901年4月まで

3月1日、スミス先生が東京から戻る。3月、小野寺カツと光春の2名が本科を卒業し、興津シゲ1名が日本語科を卒業した。長島さんは東京の学校に行くために去った。給費生であった光さんと小野寺さんは学校で教師となった。他の教師達はこれまでと同じである。即ち、金子先生、田中先生、飯田先生、大村先生、遠野先生、西先生、金子先生は彼の兄の手伝いに呼ばれて行き、代わりに新聞社の小野さんが着任したが、職務を全うする力に欠けていると自ら感じて、突然学校を辞めた。我々は次の年の春に金子先生が戻るまで、漢文の授業を担当する教師がいなかったことになった。この他は、時々、若い男性が本校の可愛い少女の誰かに恋をするということ以外は、特に深刻な問題も起こらなかった。ウエルズ先生は喉の具合が段々と悪くなったが、もう一冬この気候でやってみるよう説得している。

1901年の登録生徒名

1. 阿部小百合	9. 藤井 イシ	17. 日野 ツネ
2. 相原 春	10. 福井 タケ	18. 堀 ヨシ
3. 赤城 節	11. 服部 テル	19. 林 タカ
4. 青木 喜代	12. 服部 トキ	20. 林 タツ
5. 芦沢 文	13. 平間 トク	21. 樋口 ハツ
6. 千葉 コウ	14. 広田 八重	22. 花村 節
7. 千葉 サダ	15. 広田 文	23. 光 春